

社協だより **しん**



2018.11.15
第82号

藤蔭高等学校 吹奏楽部



- 新たな福祉課題……………P 2
- 社協会費ご協力へのお礼……………P 3
- ボランティア活動を通じて……………P 4
- 福祉関係の被表彰者紹介……………P 5
- 募集・歳末たすけあい運動……………P 6
- 歳末たすけあいチャリティーショー……………P 7
- 寄付のお礼・掲示板……………P 8

新たな福祉課題

求められる多様な支援

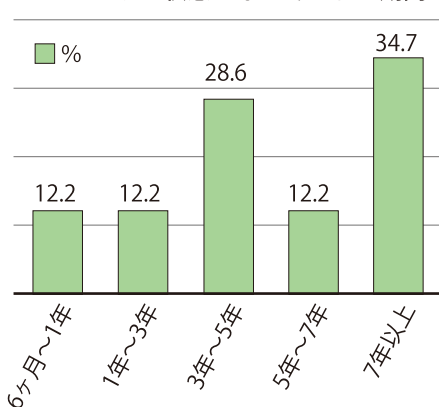
8050問題をご存知でしょうか？就労していない50代の子を80代の親が養っている世帯の孤立と困窮が、社会的な問題としてクローズアップされています。

▼8050問題とは…

子どものひきこもり等が長期化する、親も高齢となり、収入が年金のみといった状況で子を養うことができなくなります。生活も苦しくなり、周囲や社会からも孤立し、困窮するケースが顕在化し始めています。

そのような状況を、80代の親、50代の子どもを意味する「8050

ひきこもりの状態になってからの期間



0（ハチマルゴーマル）問題」と呼びます。

国勢調査（平成27年）によると親が80代、子が50代の二人暮らし世帯数は64万8千世帯であり、平成17年の国勢調査から10年で2倍に増えています。（出典・総務省）

▼制度の狭間で支援も限定的

平成30年1月に北海道札幌市のアパートで82才の母と52才の娘が飢えと寒さによって孤立死した状態で発見されました。

「北海道新聞」によると、親子はアパートに20年以上住んでいたものの収入は親の年金のみ。娘は一時期就労していましたが、人間関係等の悩みで退職し、その後、引きこもり状態になっていったそうです。

残された物の中に、病院の診察

券や障害者手帳などは無く、「福祉や医療のサービスにはつながっていないかったのではないか」との内容でした。

日田市でも、ケアマネジャーやヘルパー等から、「親の介護サービスで訪問した際に、就労していないと思われる子どもが同居している」との話が聞くことがありますが、こうした声なき声に対応できる支援は限られています。

内閣府は今年中に40才以上の中・高年層を対象にしたひきこも



「助けて」と言うに言えないジレンマを持つ方も…

り調査を行い、支援策の拡充に乗り出すとのこと。

▼地域住民が当事者意識を…

こうした問題は、一朝一夕には解決できないことが多いですが、社会的に孤立させないように地域で見守りを行い、困っている世帯を早期発見することが解決への一番の近道になります。

地域一体となった見守りは、孤立死の予防にもつながります。地域で暮らす住民も「他人ごとでは無い」といった当事者意識を持つことが大切です。

現在、国では高齢者が住み慣れた地域で、できる限り継続して生活を送れるようにと、住民や医療・福祉関係機関が連携して地域を支える「地域包括ケアシステム」の推進を進めています。しかし、このようなシステム作りが完成するまでには長い期間がかかると感じています。

そこで、今すぐに私たちにもできることは、住民が協力して、地域の見守りを活発化し、早めに専門家へつなぐことではないでしょうか。

社協会費 へのご理解・ご協力、誠にありがとうございます。

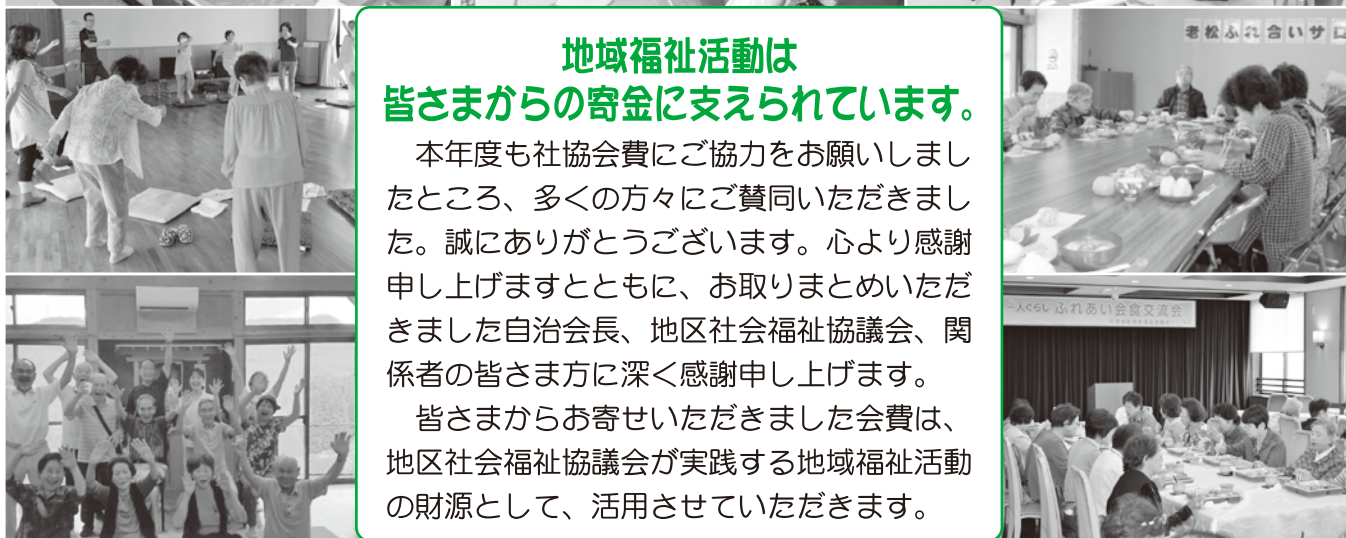
日田市社会福祉協議会では、「みんながつながり支え合えるまちをめざして」を基本理念とし、市民の皆さまと共に、さまざまな地域福祉活動を行っています。地域福祉活動を推進するためには、皆さまのお力が必要です。住民同士で助け合い「人と人とのつながり」を育むことで満たされる福祉があります。



地域福祉活動は 皆さまからの寄金に支えられています。

本年度も社協会費にご協力をお願いしましたところ、多くの方々にご賛同いただきました。誠にありがとうございます。心より感謝申し上げますとともに、お取りまとめいただきました自治会長、地区社会福祉協議会、関係者の皆さま方に深く感謝申し上げます。

皆さまからお寄せいただきました会費は、地区社会福祉協議会が実践する地域福祉活動の財源として、活用させていただきます。



日田市には、20の地区社会福祉協議会(通称：地区社協)があり、それぞれの地域ニーズに合わせた地域福祉活動を行っています。民生委員や福祉委員、学識経験者等で構成されており、ミニデイサービスや子育てサロンなどの集いの場、地域の見守り等、多岐に亘る活動を行っています。



社協の財源は？ なぜ会費が必要なの？



社協の主な財源は、社協会費・寄付金・補助金・受託金・赤い羽根共同募金配分金・介護保険収入です。その中で、皆さまからいただく「社協会費」は、地域住民主体の自主組織である地区社協活動の財源となります。地区社協活動を始めた多くの地域福祉活動は、住民の皆さまの参加を得ながら、住民主体で行っていくものです。「社協会費」には、福祉について関心をもち、積極的に地域福祉活動へ参加していただきたい願いも込められています。

ボランティア活動を通じて

「私にできること」

長年にわたりボランティアで得意の踊りや芸を各所で演じてきた荒川廣光さんに、お話しを伺いました。



藤山町の小道芸
荒川廣光さん

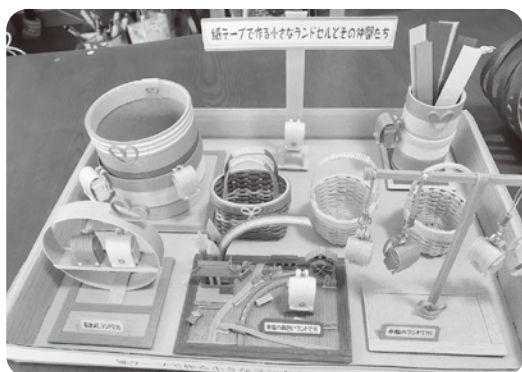
三花地区藤山町に住む荒川さんは、現在、民児協の会長や地区社協副会長として地区内の地域福祉活動にご尽力されています。

毎朝、スクールガードとして、子供たちの登校を見守ったり、高齢者への声掛け見守りや認知症予



防の取り組みなど多方面にわたって活躍されています。

また、人に喜んでいただくことが大好きだと言う荒川さんは、時間の都合がつく限り、福祉施設を訪ねて、踊りや芸を披露するボランティアをしています。藤山町からいろんな所へ芸を発信していけたらと、自らの演目を「藤山町の小道芸」と名付けています。



エコクラフトで作った
ミニランドセルやバルーンアート



バルーンアート芸

ボランティア活動 との出会い

約30年前、職場の組合活動で、福祉施設を訪ねた際に踊りを披露したのがボランティア活動の始まりといえます。

帰り際に、施設利用者の方々から「また来て頂けませんか」と笑顔で言われたことから「もっと沢山のの人に喜んでもらいたい、楽しませたい」という思いが、日増しに強くなったそうです。奥さんの理解と協力も得られ、手品やじょうすくい、南京玉すだれ等の芸を独学で勉強されたとのことでした。

これまでの地道な活動が積み重なり、今では、市外の福祉施設からも依頼が寄せられるようになりました。

笑顔は健康の源、

沢山のの人に笑顔を届けたい

活動を続けるうえで、日々心がけていることは「自分自身が楽しむこと」だといいます。自分自身が楽しんでやるから沢山のの人に喜んでもらえて、励みにもなるのだそうです。



「自分に出来ることは微力かもしれませんが、芸を見た方が元気づけられ、笑顔になっていただければ、何よりの喜びです。身体が続く限りは活動していきたいです」と熱く今後の想いを語って頂きました。

これからも、地域に笑顔を届けていただきたいと思います。

平成30年10月7日(日)に開催を予定していましたが「第22回市民健康福祉まつり」は台風接近の影響で、中止となりました。紙面にて福祉関係の被表彰者をご紹介します。受賞おめでとうございます。

(敬称略・順不同)

1. 社会福祉事業協力者・団体 (1名/1団体)

*社会福祉事業に直接関係のない方で、労働的・経済的又はそのほかの方法によって社会福祉事業に協力、奉仕し、その功労が謙虚な方及び団体
荒木ミツノ / ひまわり会

2. 特別寄付者 (2団体)

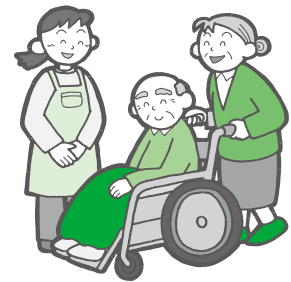
*社会福祉事業推進のため、高額寄付及び継続的寄付をされた団体への感謝状の贈呈
二豊街商協同組合日田支部 ハピネスプロジェクト

3. 輝く高年特別賞

*満100歳の方 (15名)

石橋 ツオ	梶原サツキ	平川フミ子	伊藤 虎夫	中島 ヒナ	宿利 信子
三隅トメ子	中島カ子ヨ	藤下ヨシコ	岩崎フサヲ	秋田 ツヤ	後藤タミ子
宇野カネ子	梶原ハナ子				

*高齢者にして災害に際し、人名・財産の救護にあたるなど賞賛に値する行為のあった方 (1名)
後藤 力



4. 輝く高年賞 (8名)

*80歳以上の方で、仕事や趣味を通じて自らが生きがいを高めるほか、人格円満で、地域社会において社会奉仕活動等を地道に続け、地域住民から敬愛されている方々への表彰

小林昭二郎	森山 武	森山 房	今村 幸江
冷川 慎一	小塚 春代	河津 工	中川 千年

5. 敬老賞 (2名)

*常に敬老を目的とした奉仕活動を引き続き5年以上行い、他の模範となる方への表彰
財津千加子 松尾アキヨ

6. ポスター展

◎最優秀賞

松本穂乃香 (中3)

◎優秀賞

中村 愛佳 (小2)

原 菜梨奈 (小2)

辻 佑空 (中2)

新川 美空 (中3)

◎努力賞

秋吉 ひな (中2)

西岡 優 (中2)

日野 瑞希 (中2)

増田 日和 (中2)

古後 遥 (中3)

菅野 真楠 (中3)

日隈 葵 (中1)

小野里緒菜 (中1)

第22回 市民健康福祉まつり



ポスター展最優秀賞
(松本穂乃香 北部中3年)

募集

介護職場就職支援講習会のお知らせ

福祉関係の職場に関心のある方で、未就職者、離職者を対象に、福祉職場に対する知識や理解を深めるため「介護職場就職支援講習会」を開催します。

- 期 日 平成30年12月8日（日） 10：00～12：30
- 開催場所 日田市総合保健センター（ウェルピア）3階会議室
及び高齢者施設
- 内 容 ・福祉職場が求める人材について（講話）
・職業ガイド
・福祉施設見学（日田園）
- 対象者 福祉の職場に関心がある方（未就職者・離職者）
- 受講料 無料
- 受付期間 平成30年12月5日（水）まで
- 募集人数 15名程度
※詳しくは社協ホームページをご覧ください、
下記までお問い合わせください。
- 申込方法 電話で受付いたします。



目 程

- 9:30 受付
- 10:00 開会
- 10:05 講話
「福祉職場が求める
人材について」
- 10:25 職業ガイド
- 11:15 施設見学（日田園）
- 12:30 閉会

[お問合せ] 日田市福祉人材バンク（社会福祉協議会内）担当：山田・松原 TEL：24-7026

募金期間
12月1日～12月31日

歳末たすけあい運動始まります!!

◎運動スローガン 「つながり ささえあう みんなの地域づくり」

日田市内では、この期間に地域のお祭りやイベント、商店や駅前などで、学生や関係機関、団体などの募金ボランティアによる街頭募金活動が行われます。



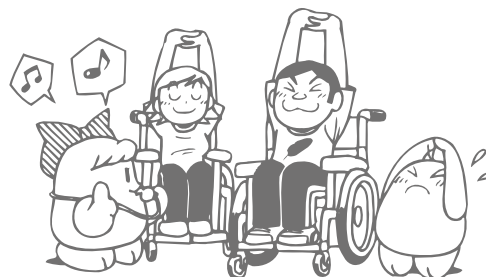
歳末たすけあい運動って？

「歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として行います。

地域住民やボランティア等皆さんの協力のもと、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開するものです。



～今年も皆様のご支援・ご協力
よろしくお祈いします～



第23回

歳末たすけあい チャリティーショー



「歳末たすけあいチャリティーショー」は、赤い羽根共同募金運動をPRする催しです。ショーで得られた益金は、新年を迎えるにあたり、支援を必要とする人たちを対象に、地区社協が行う「歳末たすけあい事業」に全額が活用されます。

日田会場・大山会場 2カ所同時開催!!

平成30年12月1日(土)



チャリティーバザー
12:00～

チャリティーショー
開場12:30～
開演13:00～

- 場 所：【日田会場】パトリア日田(小ホール)
【大山会場】大山文化センター
- 時 間：13:00～16:00
(開場12:30～・バザー12:00～)
- 入場券：300円(抽選券付) ※全額が募金になります
(前売券の購入は事務局までご連絡下さい
当日券は数に限りがありますので、予めご了承ください)
- 内 容：チャリティーショー・チャリティーバザー
お楽しみ抽選会など



大好評!
お楽しみ抽選会
ショーの最後に
ご協賛いただいた商品の
大抽選会を行います。

主催：日田市共同募金委員会・日田市社会福祉協議会
歳末たすけあいチャリティーショー実行委員会

【事務局】日田市社会福祉協議会 ●日田会場/本所 Tel.24-7026 ●大山会場/上津江支所 Tel.54-3126

寄付のお礼

敬称略

日田市社会福祉協議会に次の方々からご寄付をいただきました。ご芳情に対し、厚くお礼申し上げます。

この浄財は、社会福祉事業を推進するために、有意義に活用させていただきます。なお、市社会福祉協議会へのご寄付は、所得税の控除対象となります。

*ご本人の承諾を得て、金額、氏名等を掲載いたしております。

▼香典返し（9月1日～10月31日）

日田本所受付分

- 5万円 長尾 信孝 亡母 保子 (藤山)
- 10万円 三笥眞治郎 亡母 カツ子 (大山町西大山)
- 3万円 井上 金作 亡子 恵美 (諸留)
- ー 原田 文利 亡母 博枝 (大鶴)
- 5万円 宮崎マキヨ 亡夫 秀夫 (田島一)
- 3万円 足達 雅幸 亡母 ミユキ (南元)
- ー 穴井 正文 亡母 町子 (天瀬町女子畑)

前津江支所受付分

- 3万円 渡邊 一光 亡父 勝美 (赤石)

中津江支所受付分

- ー 原部 洋治 亡父 義廣 (栃野)

大山支所受付分

- ー 松原聡四郎 亡母 ツギエ (西大山)

天瀬支所受付分

- 2万円 飯田加代子 亡母 スエ子 (馬原)
- ー 馬場 祐司 亡父 竹雄 (出口)

▼一般寄付等（9月1日～10月31日）

日田本所受付分

- 50,000円 二豊街商協同組合日田支部 社会福祉事業へ
- 10,000円 佐世保市潮見地区 民生委員児童委員協議会 九州北部豪雨支援金として (長崎県佐世保市)
- 10,000円 大分市坂ノ市地区 民生委員児童委員協議会 九州北部豪雨支援金として (大分市)
- 3,000,000円 飛下博一 社会福祉事業へ (田島三)
- 20,000円 森本輝彦 社会福祉事業へ (中津江村栃野)



掲 示 板

弁護士による無料相談事業

日 程	時 間	場 所
12/7(金) (受付11/26(月)8:30～)	13:00～17:00 定員8名(先着順)	日田市総合保健福祉センター
1/11(金) (受付12/25(水)8:30～)	13:00～17:00 定員8名(先着順)	日田市総合保健福祉センター

※事前に予約が必要です。

心配ごと一般相談

日 程	時 間	場 所
毎週木曜日	9:30～11:30	日田市総合保健福祉センター
毎月第3水曜日	10:00～12:00	天瀬総合福祉センター
毎月第3木曜日	14:00～16:00	大山総合福祉センター

社協だよりひたは資源循環のため五紙再生紙を使用しています。
また、環境にやさしい「植物油インク」を使用しています。



明日を支える福祉の仕事 福祉の求人・求職は 「福祉人材バンク」へご相談を

福祉人材バンクは、「福祉の職場で働きたい方」と「福祉の人材を求めている施設」を結びつける無料職業紹介所です。福祉の仕事の内容や就労に関する相談をおこなっています。他にも、幅広い人々に福祉への理解・関心を持ってもらうために、福祉の就職フェアや介護職場就職支援講習会も行っています。



※第2・4週火曜日はハローワーク日田で出張相談（13時～15時）も行っていますので、ぜひご利用ください。